

QRコードを読み取っていただくとホームページを見ることができます。小値賀小学校の情報を様々に発信中です!



小値賀っ子だより

小値賀町立小値賀小学校 QR



スマートフォンからはこちら



学校スローガン『挑む!』 令和6年9月2日発行 第5号 校長 小川 広孝

みんなが行きたくなる学校へ

44日間の長い夏休みが終わり、今日から2学期がスタートしました。みんな元気に登校してくれたことが何よりも嬉しかったです。毎年のことですが『おかえり』という言葉で子供たちを迎えました。

1学期は、子供たちに「わくわくする学校を創りたい!」というお話をしました。2学期は、「みんなが行きたくなる学校へ」というお話をしました。「楽しい学校」ではなく「行きたくなる学校」とした理由は、いくつかあります。その一つとして、学校では楽しいことばかりではなく、我慢したりやり直しをしたりする等、友達と協力したり、自分自身で乗り越えたりしなければならない場面がたくさんあるからです。その先に、新しい景色が見えるのではないかと考えます。その時に初めて「楽しい!」と感ずることができるのではないのでしょうか。

私たち教職員も完璧ではありません。保護者・地域の皆様方に支えられ、一步一步前進させていただいています。そのような感謝の気持ちと謙虚な姿勢を忘れず、全職員で2学期も小値賀の教育に邁進していく所存です。

皆様、2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

2学期の小値賀小学校は・・・

小値賀小学校では、1学期に引き続き、『挑む』という学校スローガンのもと、学校教育目標『自律に向かう 挑み続ける 小値賀っ子の育成』を目指し、子供に自信をつける教育を進めて参ります。その過程において、子供たちと1つの約束をしました。その約束とは・・・。

「自分がされていやなことは人にしない、言わない。」ということです。

今日の始業式で、子供たちに話をしました。「挑む」ことを阻害するような要因を徹底的に無くしていかなければならないと考えたからです。

スローガン「挑む」+1つの約束「自分がされていやなことは人にしない、言わない」を中心に据え、①学校を子供たちが安心できる環境にしていくこと②子供に自己決定の機会を与えていくこと③「子供と教師が創り上げる授業への挑戦」を継続して参ります。

2学期も、本校・分校の教育活動に対しまして、御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。